



まほろばだより

題字：市川様、加藤様、宮下様



師走を迎え、カレンダーの残りもあと1枚となりました。これからクリスマスや大掃除など、何かと慌ただしい時期となりますが、寒さや乾燥により、様々な感染症が流行する時期です。健康で良い年を迎えられるように、体調管理には十分ご注意ください。

さて、今年も毎年恒例のクリスマス会を行う予定です。感染防止に配慮しながら、今年一年のご利用に感謝し、皆様に楽しんで頂けるよう、工夫を凝らして準備をしたいと考えていますので、是非ご参加下さい。

なお、デイサービスは1/1~1/3まで休業。1/4(水)より営業開始となります。

【潤青会からのお願い】

・コロナ感染症の第8波は、感染力が強く無症状の人もいるため、どこから感染してしまうのか分からないような状況になっています。デイサービスなど人の集まる場所では、さらに注意が必要と思われるので、デイサービスご利用の際には、引き続きマスクの着用、手洗い、うがい、換気の励行などをお願いします。また、少しでも下記の症状があった場合は、ご利用を控えて頂きたいので、ご協力をお願いします。

●熱が37.0℃以上の場合 ●体調不良(のどの痛み・倦怠感・せき・鼻水・吐き気等)

ご家族様や身近でコロナに感染した人、若しくはその疑いがある人、その他でも感染者と接触があったと思われる場合は、必ずご連絡ください。

＜作品作り＞シクラメン、クリスマスツリー

四季の作品制作、今月は『シクラメン』『クリスマスツリー』を作りました♪折り紙を使用し、色とりどりのシクラメンの花が咲きました。

「花に切り込みを入れる所が難しかった。」と話されていましたが、出来上がった可愛らしい作品にとっても満足そうな様子でした。

クリスマスツリーもとても綺麗な仕上がりとなり、テイルームに冬の訪れを感じさせてくれました♪



手作りおやつ「さつまいもとリンゴのパイ」



もみじ(かえで)の効能

1. 血糖値上昇を抑える
もみじに含まれる『ポリフェノール』が血糖値の上昇を防ぐ
2. 脂肪吸収を抑える
『ポリフェノール』が体脂肪増加や中性脂肪の上昇、総コレステロールの上昇を抑える
3. 目の機能改善
もみじに含まれる『アントシアニン』が網膜の保護機能を高め、血行改善、目の緊張を緩和する効果

変わり湯



本日の変わり湯
紅葉風呂



お知らせ



【上履き・座布団洗濯のお願い】

衛生面を考え、12月は上履き・座布団をご自宅に持ち帰り、洗って頂きたいと思っておりますので、ご都合の良い日をご連絡下さい。なお、ご連絡が無い場合は、12月の最終利用日にお渡しさせていただきます。

●11月利用者様作品 (紅葉、カレンダー等)



施設の空き情報

【令和4年11月30日現在】

特 養 ☎0274 23-6520	現在満床ですが、お申し込みやご相談は随時受付けております。電話にてお問い合わせ下さい。要介護2までの方についてもお気軽にご相談下さい。 【担当：平石、井口】
ショートステイ ☎0274 23-6520	12月→現在、少しだけ空きがあります。1月→先着順に予約を受付けています。2月以降についてはご相談下さい。ロングショートに関しましても、調整により、受け入れが可能な場合もありますので、ご連絡下さい。 なお、ご家族の事情等で緊急を要する場合も、出来る限り対応させていただきますのでご相談下さい。 【担当：平石、井口】
グループホーム ☎0274 23-6520	現在は入居しやすい状況となっております。お申込みやご相談は、随時受付けていますので、お気軽にご相談ください。 【担当：黒澤】
デイサービス ☎0274 40-2022	月曜～土曜の全ての曜日に空きがございます。ご利用を希望される場合は、お気軽にご連絡下さい。 機能訓練については、専門職が担当しています。(理学療法士・按摩マッサージ師・看護師) 【担当：平井】

暮らしの知識

宝くじの歴史



◎その名は「宝くじ」

・昭和20年7月、政府は浮動購買力を吸収して軍事費の調達をはかるため、1枚10円で1等10万円が当たる富くじ「勝札(かちふだ)」を発売しました。しかし、抽せん日を待たず終戦となったため、皮肉にも“負札(まけふだ)”と呼ばれるようになってしまいました(8月25日に抽せんを実施)。同年10月、政府は、戦後の激しいインフレ防止のため浮動購買力吸収の必要性が大きくなったので、「宝くじ」という名前で政府第1回宝くじを発売することになりました。

さらに戦災によって荒廃した地方自治体の復興資金調達をはかるため、各都道府県が独自で宝くじを発売することとなり、昭和21年12月に地方宝くじ第1号「福井県復興宝籤」(別名「ふくふく籤」)が登場しました。政府宝くじは昭和29年に廃止され、その後は地方自治体が独自または共同で発売する自治宝くじだけが残り残りました。なお自治宝くじは政府宝くじが発売されていた昭和28年度までは、それと区別する意味で“地方宝くじ”と呼ばれていました。

◎ジャンボ宝くじの始まり

・大型くじにマスコミが使用した“ジャンボ”という言葉が愛称として定着し、年3回発売されるようになった予約制(平成8年までは購入する為には予約が必要でした。)の宝くじは、昭和54年の「サマージャンボ宝くじ」から「ジャンボ宝くじ」と呼ばれるようになりました。昭和55年の「ドリームジャンボ宝くじ」では1等賞金3,000万円を実現、ドリーム・サマー・年末の3大ジャンボ時代がスタートしました。

中でも一番有名な『年末ジャンボ宝くじ』。今ではすっかり12月の風物詩となり、クリスマスケーキや鏡餅のCMとともに、毎年のようにCMが流れています。今年最後の運試し、是非チャレンジしても良いのでは♪

12月行事日程



- | | |
|----------------------|----------------------|
| 15日(木)・・・お誕生日昼食会 | 23日、24日・・・クリスマス会 |
| 15日～21日・・・理美容 | 24日(土)・・・クリスマス昼食 |
| 19日～24日・・・変わり湯(ゆず) | 26日～31日・・・まほろば温泉 |
| 22日(木)・・・手作りおやつ(ケーキ) | ※1/1～1/3・・・デイサービスお休み |